



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月5日

上場会社名 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4281 URL http://www.dac.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢嶋 弘毅
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 鈴木 誠 TEL 03 (5449) 6310
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 64,550 | 13.2 | 2,343 | 113.4 | 2,451 | 121.9 | 970 | 69.3 |
| 27年3月期第2四半期 | 57,046 | 18.0 | 1,098 | 72.3 | 1,105 | 68.8 | 572 | △43.3 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,695百万円 (83.3%) 27年3月期第2四半期 924百万円 (△28.6%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 19.98 | 19.74 |
| 27年3月期第2四半期 | 11.80 | 11.67 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 44,618 | 23,483 | 33.8 |
| 27年3月期 | 43,897 | 22,998 | 34.7 |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 15,088百万円 27年3月期 15,215百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | - | 0.00 | - | 8.00 | 8.00 |
| 28年3月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 28年3月期(予想) | - | - | - | - | - |

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 平成28年3月期の期末配当につきましては、現時点では未定としております。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 135,000 | 14.9 | 3,550 | 58.0 | 3,550 | 41.0 | 1,350 | 28.5 | 27.80 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 28年3月期2Q | 53,442,300株 | 27年3月期 | 53,442,300株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期2Q | 4,875,906株 | 27年3月期 | 4,883,129株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 28年3月期2Q | 48,561,677株 | 27年3月期2Q | 48,559,586株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 平成28年3月期における配当予想額は現時点で未定であり、今後の業績等と勘案し、開示が可能となった時点で必要に応じて速やかに公表を行ってまいります。
- (2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、輸出・生産面に新興国経済の減速の影響がみられたものの、緩やかな回復を続けました。国内では、雇用・所得環境の着実な改善を背景に、個人消費他の国内需要が底堅く推移し、企業収益の改善傾向がみられました。外需面でも、新興国・資源国経済の動向、欧州における債務問題の展開、米国経済の回復ペースなどリスク要因が存在するものの、先進国を中心とした海外経済の回復などを背景に輸出も持ち直しつつあり、全体として回復傾向が続きました。こうした経済環境のなかで、当社グループの主力事業が属するインターネット広告市場は、本年4月以降広告市場全体の伸びを大きく上回る成長を続け、平成27年8月実績では前年同月比18%の成長を示しました（経済産業省『特定サービス産業動態統計調査（平成27年8月分確報値）』によります）。

当社グループにおきましては、ブランディング目的など多様な利用が拡大している動画広告や、メッセージングサービス、キュレーションメディアといった新しい成長メディアが牽引するスマートデバイス広告、運用型広告等の成長領域に注力いたしました。また、広告配信における効果的なデータ活用を進めるため、当社の提供するデータ・マネジメント・プラットフォーム（DMP）AudienceOne®とさまざまな他社ソリューションとの連携を図り、広告主のマーケティング課題を解決する体制をさらに強化いたしました。加えて、連結子会社のユナイテッド株式会社において、投資先の新規上場に伴い、インベストメント事業が好調に推移しました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は64,550,549千円（前年同期比13.2%増）、営業利益は2,343,672千円（前年同期比113.4%増）、経常利益は2,451,834千円（前年同期比121.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は970,058千円（前年同期比69.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は44,618,099千円となり、前連結会計年度末に比べ、720,274千円の増加となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したものの、投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ235,351千円増加し、21,134,575千円となりました。主な要因といたしましては、未払金及び賞与引当金が減少したものの、短期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が減少したものの、資本剰余金及び非支配株主持分が増加したため、前連結会計年度末に比べ484,923千円増加し、23,483,524千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比べて618,775千円減少し、10,803,175千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は2,184,250千円（前年同期は1,125,460千円の獲得）となりました。これは主に、営業投資有価証券の増加額409,441千円、法人税等の支払額791,521千円等の減少要因に対し、税金等調整前四半期純利益2,480,542千円、売上債権の減少額992,718千円等の増加要因によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は2,758,752千円（前年同期は1,922,951千円の使用）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入3,400,000千円等の増加要因に対し、定期預金の預入による支出3,400,000千円、投資有価証券の取得による支出2,148,424千円、無形固定資産の取得による支出479,935千円等の減少要因によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は60,506千円（前年同期は1,080,131千円の獲得）となりました。これは主に、短期借入金の純増額1,500,000千円等の増加要因に対し、配当金の支払額390,047千円、連結子会社の自己株式取得指定金外信託への支出1,002,160千円等の減少要因によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、平成27年8月4日に公表いたしました連結業績予想に対し、現時点における変更はありません。今後、経済情勢や業務の進捗状況等により変動の可能性が生じた場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(3)、連結会計基準第44－5項(3)及び事業分離等会計基準第57－4項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、過去の期間のすべてに新たな会計方針を遡及適用した場合の第1四半期連結会計期間の期首時点の累積的影響額を資本剰余金及び利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、のれん374,556千円、利益剰余金2,474,028千円及び非支配株主持分2,103千円が減少するとともに、資本剰余金が2,101,575千円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益がそれぞれ47,699千円増加し、税金等調整前四半期純利益が225,657千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 14,830,950 | 14,212,175 |
| 受取手形及び売掛金 | 15,390,365 | 14,402,842 |
| 営業投資有価証券 | 3,680,265 | 4,137,798 |
| その他 | 2,154,922 | 2,074,449 |
| 貸倒引当金 | △6,792 | △4,927 |
| 流動資産合計 | 36,049,711 | 34,822,338 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 826,315 | 856,491 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 911,739 | 520,015 |
| ソフトウェア | 910,367 | 1,127,003 |
| ソフトウェア仮勘定 | 261,062 | 316,565 |
| その他 | 149,735 | 140,709 |
| 無形固定資産合計 | 2,232,905 | 2,104,294 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,243,272 | 5,281,853 |
| 差入保証金 | 1,186,773 | 1,175,515 |
| その他 | 374,532 | 393,290 |
| 貸倒引当金 | △15,684 | △15,684 |
| 投資その他の資産合計 | 4,788,893 | 6,834,975 |
| 固定資産合計 | 7,848,114 | 9,795,761 |
| 資産合計 | 43,897,825 | 44,618,099 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 12,428,078 | 12,265,823 |
| 短期借入金 | 3,104,984 | 4,607,657 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 82,466 | 18,384 |
| 未払金 | 1,150,812 | 771,460 |
| 未払法人税等 | 821,974 | 685,669 |
| 賞与引当金 | 737,385 | 512,672 |
| 役員賞与引当金 | 59,322 | 51,500 |
| その他 | 1,960,590 | 1,757,872 |
| 流動負債合計 | 20,345,615 | 20,671,040 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 127,996 | 39,081 |
| その他 | 425,612 | 424,454 |
| 固定負債合計 | 553,608 | 463,535 |
| 負債合計 | 20,899,224 | 21,134,575 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,031,837 | 4,031,837 |
| 資本剰余金 | 3,183,953 | 5,106,636 |
| 利益剰余金 | 7,876,217 | 5,983,728 |
| 自己株式 | △1,625,008 | △1,615,679 |
| 株主資本合計 | 13,467,000 | 13,506,523 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,367,197 | 1,202,462 |
| 為替換算調整勘定 | 381,686 | 379,415 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,748,884 | 1,581,877 |
| 新株予約権 | 197,981 | 225,636 |
| 非支配株主持分 | 7,584,736 | 8,169,486 |
| 純資産合計 | 22,998,601 | 23,483,524 |
| 負債純資産合計 | 43,897,825 | 44,618,099 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 57,046,481 | 64,550,549 |
| 売上原価 | 49,248,979 | 54,840,923 |
| 売上総利益 | 7,797,501 | 9,709,625 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,699,269 | 7,365,953 |
| 営業利益 | 1,098,232 | 2,343,672 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,445 | 7,774 |
| 受取配当金 | 10,697 | 8,425 |
| 持分法による投資利益 | — | 51,846 |
| 為替差益 | 24,188 | 38,608 |
| その他 | 15,033 | 12,306 |
| 営業外収益合計 | 53,365 | 118,962 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 8,207 | 8,617 |
| 持分法による投資損失 | 18,935 | — |
| その他 | 19,323 | 2,182 |
| 営業外費用合計 | 46,465 | 10,799 |
| 経常利益 | 1,105,132 | 2,451,834 |
| 特別利益 | | |
| 関係会社株式売却益 | — | 60,713 |
| 持分変動利益 | 157,892 | 19,310 |
| その他 | 105,565 | 894 |
| 特別利益合計 | 263,458 | 80,918 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 3,723 | 11,303 |
| 関係会社整理損 | 37,695 | 18,706 |
| 事務所移転費用 | 9,271 | 13,785 |
| その他 | 1,381 | 8,415 |
| 特別損失合計 | 52,073 | 52,210 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,316,517 | 2,480,542 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 332,782 | 655,466 |
| 法人税等調整額 | 114,611 | 116,079 |
| 法人税等合計 | 447,393 | 771,545 |
| 四半期純利益 | 869,124 | 1,708,996 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 296,237 | 738,937 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 572,886 | 970,058 |

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社(4281)平成28年3月期第2四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 869,124 | 1,708,996 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 90,674 | △60,893 |
| 為替換算調整勘定 | △23,764 | 41,477 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △11,086 | 6,054 |
| その他の包括利益合計 | 55,823 | △13,361 |
| 四半期包括利益 | 924,947 | 1,695,634 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 573,452 | 803,051 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 351,494 | 892,582 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,316,517 | 2,480,542 |
| 減価償却費 | 266,499 | 335,496 |
| のれん償却額 | 133,258 | 90,386 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 10,209 | △1,865 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △249,829 | △224,713 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △12,500 | △7,822 |
| 受取利息及び受取配当金 | △14,143 | △16,200 |
| 支払利息 | 8,207 | 8,617 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 18,935 | △51,846 |
| 関係会社株式売却損益 (△は益) | — | △60,713 |
| 持分変動損益 (△は益) | △157,073 | △18,727 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 4,286 | 14,074 |
| 投資有価証券売却及び評価損益 (△は益) | △51,323 | — |
| 関係会社整理損 | 37,695 | 18,706 |
| 事務所移転費用 | 9,271 | 13,785 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 1,128,986 | 992,718 |
| 営業投資有価証券の増減額 (△は増加) | △95,489 | △409,441 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △1,176,538 | △162,255 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △88,472 | △376,539 |
| その他 | 1,109,884 | 334,087 |
| 小計 | 2,198,381 | 2,958,290 |
| 利息及び配当金の受取額 | 21,001 | 22,956 |
| 利息の支払額 | △6,526 | △5,474 |
| 法人税等の支払額 | △1,087,396 | △791,521 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,125,460 | 2,184,250 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △3,600,000 | △3,400,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 2,600,000 | 3,400,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △89,595 | △215,212 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △205,506 | △479,935 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △571,278 | △2,148,424 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 244,123 | 80,000 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △29,573 |
| 差入保証金の差入による支出 | △346,595 | △41,127 |
| 差入保証金の回収による収入 | 51,537 | 53,739 |
| 貸付けによる支出 | △3,263 | △398 |
| 貸付金の回収による収入 | 660 | 6,042 |
| その他 | △3,033 | 16,137 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,922,951 | △2,758,752 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 1,000,000 | 1,500,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 59,426 |
| 長期借入金の返済による支出 | △42,030 | △212,423 |
| 連結子会社の自己株式取得指定金外信託への支出 | — | △1,002,160 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | 30,000 | 52,990 |
| ストックオプションの行使による収入 | 12,114 | 28,787 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 389,130 | — |
| 配当金の支払額 | △291,636 | △390,047 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △14,720 | △94,275 |
| その他 | △2,725 | △2,805 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,080,131 | △60,506 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1,482 | 16,232 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 281,158 | △618,775 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 9,982,170 | 11,421,950 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 10,263,329 | 10,803,175 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」等を適用しております。この結果、資本剰余金が2,101,575千円増加し、利益剰余金が2,474,028千円減少しております。